

諸 報 告

ページ

第 1	前回幹事会以降の経過報告	
1	会長等出席行事	8
2	委員の辞任	8
第 2	各部・各委員会等報告	
1	部会の開催とその議題	8
2	幹事会附置委員会の開催とその議題	8
3	機能別委員会の開催とその議題	9
4	分野別委員会の開催とその議題	11
5	課題別委員会の開催とその議題	19
6	若手アカデミーの開催とその議題	20
7	サイエンスカフェの開催	20
8	総合科学技術・イノベーション会議報告	20
9	インパクト・レポート	21

第1. 前回幹事会以降の経過報告

1 会長等出席行事

月 日	行 事 等	対 応 者
2月2日(金)	井上科学振興財団贈呈式 (KKRホテル)	渡辺副会長
2月7日(水)～ 2月10日(土)	IAP-R理事会 (ロンドン)	武内副会長

(注) 部会、委員会等を除く。

2 委員の辞任

地域研究委員会・地球惑星科学委員会合同地理教育分科会

山本 佳世子 (平成30年1月22日付)

哲学委員会 芸術と文化環境分科会

藤原 聖子 (平成30年1月26日付)

哲学委員会 哲学・倫理・宗教教育分科会

戸田山 和久 (平成30年1月26日付)

防災減災・災害復興に関する学術連携委員会

渡辺 美代子 (平成30年1月26日付)

防災減災・災害復興に関する学術連携委員会

中島 映至 (平成30年1月26日付)

第2. 各部・各委員会報告

1 部会の開催とその議題

なし

2 幹事会附置委員会の開催とその議題

(1) 広報委員会 国際発信推進分科会 (第1回) (1月26日)

- ① 役員を選出について
- ② 英語版パンフレットの構成について
- ③ 国際発信推進分科会の今後の運営について
- ④ その他

(2) 外部評価対応委員会 (23期・第4回) (2月21日)

- ① 外部評価有識者からの評価聴取
- ② その他

3 機能別委員会の開催とその議題

(1) 科学者委員会 学術体制分科会 (第1回) (1月26日)

- ① 役員の選出について
- ② 今期本分科会の活動方針について
- ③ その他

(2) 科学者委員会 (第3回) (1月29日)

- ① 前回議事要旨案について
- ② 「軍事的安全保障研究に関する声明」について
- ③ ゲノム編集技術のあり方について
- ④ 協力学術研究団体の審査基準について
- ⑤ 運営要綱の一部改正について
- ⑥ 各分科会からの報告
- ⑦ その他

(3) 科学と社会委員会 (第2回) (1月30日)

- ① SDGs への取組について
- ② 本委員会への取組とフューチャー・アースの関係について
- ③ 地方学術会議について
- ④ 提言等の関係機関への展開について
- ⑤ その他

(4) 科学と社会委員会 市民と科学の対話分科会 (第1回) (2月1日)

- ① 役員の決定
- ② 市民との対話をするために何をするのがよいか
- ③ サイエンスカフェの地方開催の強化
- ④ サイエンスカフェの東京開催について
- ⑤ その他

(5) 国際委員会Gサイエンス学術会議分科会 (第1回) (2月1日)

- ① 役員の選出について
- ② Gサイエンス学術会議2018について
- ③ その他

(6) 国際委員会フューチャー・アースの国際的展開対応分科会 (第2回) (2月1日)

- ① 前回の議事録の確認について
- ② H30年度フューチャー・アースに関する国際会議等への代表者の派遣の基本方針および派遣・招へい計画の決定について
- ③ フューチャー・アースの規約改正について

④その他

(7) 国際委員会 (第4回) (2月5日)

- ①国際委員会議事要旨 (案) (第1回)について
- ②国際委員会運営要綱の改正について
- ③平成30年度代表派遣実施計画案の作成について
- ④平成30年度フューチャー・アースに関する国際会議等への代表者の派遣の基本方針 (案) について
- ⑤平成30年度アジア学術会議関連海外出張計画 (案) について
- ⑥国際業務に参画するための特任連携会員の推薦について
- ⑦国内会議の後援申請について
- ⑧その他

(8) 科学者委員会男女共同参画分科会 (第1回) (2月9日)

- ①役員を選出について
- ②24期の課題について
- ③若手アカデミー・アンケートの報告について
- ④その他

(9) 科学者委員会学協会連携分科会 (第1回) (2月19日)

- ①役員を選出について
- ②24期の課題について
- ③協力学術研究団体の指定要件について
- ④学協会の法人化について
- ⑤その他

(10) 国際委員会アジア学術会議等分科会 (第2回) (2月19日)

- ①アジア学術会議等分科会 (第1回) 議事要旨 (案) について
- ②第18回アジア学術会議年次会合について
- ③AASSA理事会の報告
- ④AASSA定款及び細則改正について
- ⑤AASSA地域ワークショップの報告
- ⑥その他

(11) 科学者委員会 研究計画・研究資金検討分科会 (第2回) (2月20日)

- ①議事録の確認
- ②大型研究計画マスタープラン策定に関わる課題の整理と今後のスケジュール
- ③分科会委員の追加
- ④その他

(12) 科学と社会委員会 政府・産業界連携分科会 (第1回) (2月21日)

- ① 役員の選出について
- ② 今期の方針・活動について
- ③ その他

(13) 国際委員会 (第5回) (2月21日)

- ① 国際業務に参画するための特任連携会員の推薦について

(14) 国際委員会国際会議主催等検討分科会 (第2回) (2月22日)

- ① 幹事の決定
- ② ヒアリング審査・選定についての事務説明
- ③ 平成31年度保留会議再ヒアリング審査
- ④ 平成32年度共同主催国際会議ヒアリング審査
- ⑤ 前回議事要旨の確認について
- ⑥ その他

4 分野別委員会の開催とその議題

第一部担当

(1) 社会学委員会 フューチャー・ソシオロジー分科会 (第2回) (1月27日)

- ① シンポジウムの打合せ
- ② 今期の具体的な活動内容について
- ③ その他

(2) 経済学委員会・環境学委員会合同 フューチャー・デザイン分科会 (第1回) (1月27日)

- ① 委員長、副委員長、幹事(2名)の選出
- ② 第24期の方針の確定

(3) 史学委員会 国際歴史学会議等分科会 (第1回) (1月28日)

- ① 役員の選出
- ② 今期取り組むことになる課題の確認
- ③ 国際歴史家会議2020年ポズナン大会についての準備進捗状況の報告
- ④ 今年度日韓歴史家会議の状況についての報告
- ⑤ International Science Council 発足に伴う史学委員会としての活動のあり方
- ⑥ その他

(4) 言語・文学委員会・哲学委員会・史学委員会・地域研究委員会合同 アジア研究・対アジア関係に関する分科会 (第1回) (1月28日)

- ① 23期の活動内容の概要
- ② 役割分担決定（委員長等の選出）
- ③ 24期の活動方針について
- ④ その他

（5）第一部人文・社会科学の役割とその振興に関する分科会（第1回）（1月29日）

- ① 分科会役員を選出
- ② 第23期における分科会設置の経緯と活動についての紹介
- ③ 各分科会における当分科会で扱う課題に関連する状況の紹介、交流
- ④ 今期、重点的に取り組むべき課題についての意見交換
- ⑤ 委員補充についての意見交換など

（6）社会学委員会 ジェンダー研究分科会（第1回）（2月3日）

- ① 役員を選出
- ② 今期の活動方針について
- ③ 公開シンポジウムについて
- ④ その他

（7）法学委員会 大規模災害と法分科会（第1回）（2月8日）

- ① 役員を選出
- ② 三木委員による報告
- ③ 上記報告を受けてのディスカッション
- ④ 今後の進め方についてのディスカッション

（8）心理学・教育学委員会 健康・医療と心理学分科会（第1回）（2月8日）

- ① 委員の紹介
- ② 役員を選出
- ③ 23期までの活動概要の報告
- ④ 24期の活動について
- ⑤ その他

（9）心理学・教育学委員会 脳と意識分科会（第1回）（2月9日）

- ① 委員の紹介
- ② 役員を選出
- ③ 23期までの活動概要の報告
- ④ 24期までの活動について
- ⑤ その他

（10）史学委員会 歴史学とジェンダー分科会（第1回）（2月9日）

- ①役員の選出
- ②今期の課題
- ③その他

(1 1) 経営学委員会 経営学における若手研究者の育成に関する分科会 (第1回) (2月14日)

- ①分科会役員の選出
- ②当分科会の設置目的について
- ③第24期に重点的に取り組むべき課題についての意見交換
- ④その他

(1 2) 社会学委員会 東日本大震災後の社会的モニタリングと復興の課題検討分科会 (第2回) (2月16日)

- ①今期実施するヒアリングについて
- ②次回以降の予定
- ③その他

(1 3) 史学委員会 中高大歴史教育に関する分科会 (第2回) (2月16日)

- ①分科会の役員の確定
- ②今後の審議計画について
- ③その他

(1 4) 心理学・教育学委員会 心の先端研究と心理学専門教育分科会 (第1回) (2月17日)

- ①役員の選出
- ②第24期活動計画
- ③その他

第二部担当

(1) 基礎生物学委員会・統合生物学委員会 自然人類学分科会 (第1回) (1月26日)

- ①自己紹介
- ②第24期役員の選出
- ③申送り事項の確認
- ④今後の活動方針
- ⑤その他

(2) 農学委員会・食料科学委員会合同 東日本大震災に係る食料問題分科会 (第1回) (1月29日)

- ①役員選出
- ②23期の活動報告
- ③24期の活動計画
- ④シンポジウムの開催について
- ⑤その他

(3) **食料科学委員会 畜産学分科会** (第1回) (1月29日)

- ①第24期役員を選出(委員長1名、副委員長2名、幹事2名)
- ②特任連携会員(1名)の推薦について
- ③前回(第23期)議事録(案)の確認
- ④第23期の活動について(佐藤英明第23期委員長より)
- ⑤第24期の活動計画
 - (i) 学協会との連携の一層の充実(シンポジウム・フォーラムなどの共同開催の推進、スタンダードとなる教科書の作成、学生の活性化などの提案など)
 - (ii) 畜産学の学術分野における一層の国際化の推進
 - (iii) 女性および若手研究者の一層の充実と活躍の推進
 - (iii) その他
- ⑥シンポジウムなどの開催について
- ⑦畜産学アカデミーの活動などについて
- ⑧その他

(4) **農学委員会 農学分科会** (第1回) (1月30日)

- ①委員長、副委員長、幹事の決定
- ②第24期の分科会活動の進め方
- ③その他

(5) **基礎生物学委員会・統合生物学委員会・地球惑星科学委員会合同 自然史・古生物学分科会** (第1回) (1月31日)

- ①分科会役員を選出
- ②大学の学術標本資料について
- ③国立自然史博物館の設立を目指すシンポジウム(2017年11月4日)の報告及び関連課題について
- ④その他

(6) **歯学委員会** (第2回) (1月31日)

- ①全体のテーマ・方針について
- ②提言・報告・シンポジウムの予定・見通しについて
- ③その他

(7) 基礎系歯学分科会 (第1回)、臨床系歯学委員会 (第1回)、歯学教育分科会 (第1回)、病態系歯学分科会 (第1回) 合同会議 (1月31日)

- ①各分科会役員 (委員長、副委員長、幹事) の決定について
- ②各分科会のテーマ・方針について
- ③提言・報告・シンポジウムの予定・見通しについて
- ④その他

(8) 基礎生物学委員会・統合生物学委員会合同 IUPAB分科会 (第1回)、生物物理学分科会 (第1回) 合同会議 (2月2日)

- ①世話人からの挨拶
- ②第24期分科会役員選出
- ③第24期分科会活動方針について
 - ・第23期からの引継ぎ事項
 - ・第23期最終合同会議議事要旨確認
- ④次回分科会の開催予定について
- ⑤その他

(9) 農学委員会 農業生産環境工学分科会 (第1回) (2月6日)

- ①分科会役員の選出
- ②第24期の分科会の運営について
 - (i) WGの検討
 - (ii) シンポジウムなどの計画
 - (iii) 提言・報告等の計画
- ③その他

(10) 農学委員会・食料科学委員会合同 遺伝子組換え作物分科会 (第1回) (2月7日)

- ①委員長、副委員長、幹事の決定
- ②第24期の分科会活動の進め方
- ③その他

(11) 農学委員会 林学分科会 (第1回) (2月13日)

- ①分科会役員の選出
- ②第23期の分科会活動の概要報告
- ③第24期の活動方針について
 - (i) シンポジウムの開催
 - (ii) 提言・報告のとりまとめ
 - (iii) 学術大型研究計画
- ④特任連携会員の推薦
- ⑤その他

(12) **健康・生活科学委員会 家政学分科会** (第2回) (2月14日)

- ① 24期の活動について
- ② 生活科学系コンソーシアムの活動について
- ③ その他

(13) **臨床医学委員会・健康・生活科学委員会合同 生活習慣病対策分科会** (第1回) (2月14日)

- ① 自己紹介
- ② 委員長及び役員を選任
- ③ 分科会設置期間の延長について
- ④ 今後の活動方針
- ⑤ その他

(14) **農学委員会・食料科学委員会合同 食の安全分科会** (第1回) (2月21日)

- ① 役員(委員長・副委員長・幹事)の選出
- ② 第23期の活動について
- ③ 第24期の活動について
- ④ その他

(15) **食料科学委員会 獣医学分科会** (第1回) (2月21日)

- ① 役員(委員長・副委員長・幹事)の選出
- ② 第23期の活動について
- ③ 第24期の活動について
- ④ その他

第三部担当

(1) **土木工学・建築学委員会 都市・地域とデザイン分科会** (第1回) (1月26日)

- ① 役員選出
- ② 今後の分科会の進め方について
- ③ その他

(2) **物理学委員会・総合工学委員会合同 IUPAP分科会** (第1回) (1月29日)

- ① IUPAP分科会 委員長、副委員長決定
- ② 全体説明
- ③ General Assembly 報告
- ④ コミッション報告WG報告
- ⑤ 国際周期表年への対応について

⑥その他

(3) 総合工学委員会 未来社会と応用物理分科会 (第1回) (1月30日)

- ①学術会議24期の体制について
- ②役員を選出について
- ③経過報告
- ④第24期の活動方針について
- ⑤その他

(4) 経営工学委員会・総合工学委員会合同 サービス学分科会 (第1回) (1月30日)

- ①分科会役員を選出
- ②第23期における分科会設置の経緯と活動について
- ③今期(第24期)の分科会設置目的について
- ④今期、重点的に取り組むべき課題についての意見交換
- ⑤分科会委員追加補充について
- ⑥その他

(5) 土木工学・建築学委員会 気候変動と国土分科会 (第1回) (1月31日)

- ①委員長、副委員長、幹事などの役員選出
- ②分科会の設置について
- ③これまでの2つの分科会の活動報告
- ③佐賀平地への適応策実装検討小委員会の設置について
- ④今後の分科会の進め方について
- ⑤意見交換
- ⑥その他

(6) 物理学委員会 素粒子物理学・原子核物理学分科会 (第1回) (1月31日)

- ①委員長の選出、副委員長・幹事の決定
- ②今期の活動方針について
- ③大型施設に関するシンポジウム開催について
- ④その他

(7) 機械工学委員会 機械工学企画分科会 (第1回) (2月1日)

- ①役員を選出について
- ②各分科会の現状報告
- ③第三部拡大役員会報告
- ④新規分科会の立ち上げについて
- ⑤機械工学委員会の開催について
- ⑥機械工学シンポジウムへの準備について

⑦その他

(8) 電気電子工学委員会 URSI分科会 (第1回) (2月5日)

- ①前回 (第23期・第8回) URSI分科会議事録について
- ②第24期URSI分科会の立上げについて
 - 1 URSI分科会の設置提案書及び委員について
 - 2 特任連携会員の推薦及びURSI分科会委員の追加について
 - 3 URSI分科会A~K小委員会の設置提案書及び委員について
 - 4 URSI分科会A~K小委員会の委員長候補について
 - 5 URSI分科会の構成について
 - 6 URSI分科会メーリングリストについて
 - 7 その他
- ③電波科学研究連絡委員会 (第1期~第19期) 及びURSI分科会 (第20期~第23期) の運営体制について
- ④第24期URSI分科会の開催計画について
- ⑤第24期URSI分科会の重要課題について
- ⑥平成30年度代表派遣会議の推薦について
- ⑦URSI本部への対応について
 - 1 2018年分担金の納入について
 - 2 2018年アジア・太平洋マイクロ波会議 (APMC 2018) のURSI Sponsorship について
 - 3 その他
- ⑧第32回URSI総会 (2017年) の開催について
 - 1 代表派遣報告書の日本学術会議への提出について
 - 2 会期中の各種委員会等での審議について
 - 3 その他
- ⑨2018年URSI大西洋電波科学会議 (URSI AT-RASC 2018) の開催について
- ⑩2019年URSIアジア・太平洋電波科学会議 (URSI AP-RASC 2019) の開催について
- ⑪第34回URSI総会 (2033年) の札幌開催について
- ⑫その他

(9) 機械工学委員会 ロボット学分科会 (第1回) (2月8日)

- ①参加者自己紹介
- ②前期までの分科会活動および今期の設置経緯報告
- ③役員 (委員長・副委員長・幹事) の選出
- ④分科会活動計画
- ⑤その他

(10) 数理科学委員会 数学教育分科会 (第1回) (2月12日)

- ①前期からの引き継ぎ
- ②役員を選定 (委員長、副委員長、幹事2人)
- ③ICMI委員の決定
- ④小中高の新指導要領について
- ⑤今期の活動方針について
- ⑥その他

(11) 物理学委員会 (第3回) (2月16日)

- ①前回議事録確認
- ②新委員紹介
- ③各分科会の活動報告
 - 3-1: 物性物理学・一般物理学分科会
 - 3-2: 素粒子物理学・原子核物理学
 - 3-3: 天文学・宇宙物理学分科会
 - 3-4: IUPAP分科会
 - 3-5: IAU分科会
- ④科学者委員会の下の分科会の動向について
- ⑤物理学委員会が関係するシンポジウムについて
- ⑥世界周期年表について
- ⑦物理教育研究WGの設置について
- ⑧物理学委員会への連携会員委員の追加について
- ⑨情報交換・意見交換
- ⑩その他

(12) 数理科学委員会 数理統計学分科会 (第1回) (2月16日)

- ①委員長、幹事の選出
- ②今期の活動方針について
- ③その他

(13) 環境学委員会・総合工学委員会・材料工学委員会合同 SDGsのための資源・材料の循環使用検討分科会 (第1回) (2月19日)

- ①今期の活動方針
- ②特任連携会員の推薦
- ③その他

5 課題別委員会の開催とその議題

(1) 防災減災・災害復興に関する学術連携委員会 (第2回) (1月26日)

- ①公開シンポジウム「2017年九州北部豪雨災害と今後の対策」の開催報告
- ②次年度の防災減災学術連携委員会としての延長について
- ③次年度の防災減災学術連携委員会における取組について
- ④その他

(2) フューチャー・アースの推進と連携に関する委員会 (第1回) (1月31日)

- ①委員の紹介
- ②委員会設置の説明
- ③委員長の選出、副委員長・幹事の指名と承認
- ④委員会の役割について
- ⑤Future Earthの国内外の動向について
- ⑥その他

6 若手アカデミーの開催とその議題

なし

7 サイエンスカフェの開催

日時：1月26日(金)

場所：日本学術会議6階 6-A(1)(2)会議室

テーマ：「重力波」で探る宇宙の元素の起源

講師：田中 雅臣 (自然科学研究機構 国立天文台 助教)

ファシリテーター：須藤 靖 (東京大学大学院 理学系研究科 物理学専攻教授)

日時：2月9日(金)

場所：三省堂書店札幌店ブックス&カフェ

テーマ：「先端医療はどこへ向かうのか ～センスオブワンダーとセンスオブエシックスを問う～」

講師：寶金 清博 (北海道大学大学院医学研究院・教授／北海道大学病院・病院長)

ファシリテーター：川本 思心 (北海道大学理学研究院／C o S T E P・准教授)

8 総合科学技術・イノベーション会議報告

1. 本会議

1月30日(火)(持ち回り)

2. 専門調査会

なし

3. 総合科学技術会議有識者議員会合

2月1日（木） 出席

2月8日（木） 出席

2月15日（木） 出席

2月22日（木） 出席

9 インパクト・レポート

(1) 提言「日本型の産業化支援戦略」インパクト・レポート

1 提言内容

どのようにすれば、産業発展が実現するのかについて、衆目が一致するような効果的な開発戦略は開発援助の世界にはない。本提言の目的は、従来までの開発経済学の研究成果と、国際開発機構のような援助機関の経験を総合化し、産業発展を実現するための合理的な戦略を提示したことである。具体的に言えば、発展支援の第一歩としての経営者の研修の重要性を示し、その後インフラ支援、続いて金融支援を行うべきであることが主張されている。

2 勧告等の年月日

平成 29 年 4 月 3 日

3 社会的インパクト

日本の国際協力の実施主体である JICA（国際協力機構）がわれわれの提言に大きな関心を示し、JICA 研究所と協力して、同提言をベースにしつつ、Training-Infrastructure-Finance (TIF) Strategy for Industrial Development in Sub-Saharan Africa と題する英語のバージョンを 2017 年 11 月に作成した。それをめぐって 2018 年 1 月に、JICA 研究所でワークショップを開催した。国際開発の分野で世界的権威の一人である John Page ブルックス研究所研究員を招待し、約 60 名の出席者をも交えて活発な意見交換が行われた。ワークショップを通じて、JICA スタッフと提言の内容を共有できたのも大きな収穫であった。

4 メディア

特になし

5 考察と自己点検

提言の性格上、アピールしたいのは国際開発にかかわる国際機関や途上国政府である。2018年3月22日にアディスアベバでのAfrican Unionでの報告、3月28日のマダガスカルの産業大臣との会談を除いてはまだ具体的な予定は決まっていないが、2018年度には様々な機会を捉えて、提言の内容を国際的に発信したいと考えている。

インパクト・レポート作成責任者

第23期地域研究委員会国際地域開発研究分科会・委員長 大塚 啓二郎

(2) 提言「学術研究の円滑な推進のための名古屋議定書批准に伴う措置について」インパクト・レポート

1 提言内容

- ・ 名古屋議定書の様々な課題解決のための我が国のイニシアティブの発揮とそれを実現させるための早急な批准の実現
- ・ 生物多様性条約ならびに名古屋議定書の周知徹底と支援体制の整備
- ・ 我が国の資源提供国としての国内措置

2 提言の年月日

平成28年12月6日

3 社会的インパクト

(1) 政策

提言及び提言作成過程での政府担当官との意見交換において、名古屋議定書の早期批准や明確で簡素な国内措置策定を訴えた結果、平成29年度の批准と、学术界の意も十分汲まれた国内措置策定につながった。

(2) 学協会・研究教育機関・市民社会等の反応

本提言内容の啓発・広報を企図して平成29年9月に日本学術会議において公開シンポジウムを開催した。多くの学協会のニュースメールなどで開催案内が行われ、全国の大学・研究機関等からの参加者182名を集め盛会であった。また、日本生命科学アカデミー、日本農学アカデミーではnewsletter、機関誌にそれぞれ提言の紹介記事が掲載された他、大学ジャーナル、経済レポート専門ニュース、森林文化協会、国際取引法学会などでも提言が紹介された。

4 メディア（掲載された記事等を添付）

「名古屋議定書」国会議論へ「遺伝資源」の国際ルール：朝日新聞デジタル

<https://www.asahi.com/articles/ASK1L5229K1LULBJ009.html>

2017/01/19 - ... 締結をうたったが、未締結だった。「遺伝資源の入手手続きに負担が増すのではないか」という産業界の慎重意見があったことなどが背景にある。このままでは議定書の締結国から日本が遺伝資源を入手しにくくなり、国内の研究や製品開発に影

響が出る可能性が出てきた。日本学術会議も早期締結を提言しており、政府が調整していた。（小堀龍之）

5 考察と自己点検

本提言は、政府の早期批准と簡素な国内措置策定、大学等研究機関への周知・支援体制の確立を目的として行ったが、特に政府に対しては早期批准を後押しすることができ、目的は十分果たせたと考えている。その後、新たな問題となっている、デジタル配列情報を名古屋議定書の枠組みの中に含むべき、という動きに対して、遺伝資源分科会と合同で新たな提言「生物多様性条約及び名古屋議定書におけるデジタル配列情報の取扱いについて」（日本語版及び英語版）を2018年1月に発出した。

インパクト・レポート作成責任者
農学委員会・食料科学委員会合同
農学分野における名古屋議定書関連検討分科会分科会委員長
大杉 立

(3) 提言「神宮外苑の歴史を踏まえた新国立競技場整備への提言—大地に根ざした『本物の杜』の実現のために」インパクト・レポート（改訂版）

1 提言内容

提言1：新国立競技場周辺地域の整備にあたっては、神宮外苑の歴史と生態系を踏まえた、「本物の杜」を再生していくべきである。

提言2：新国立競技場の敷地内には、渋谷川が、暗渠となって流れている。国、東京都、JSCは、人工地盤上の不自然なせせらぎの整備をやめ、渋谷川を地表面に戻すべきである。

提言3：開かれた「神宮の杜再生会議」を立ち上げ、100年の杜をつくる「神宮の杜基金」を創設し、多くの人々の参加が可能となる仕組みをつくりだすべきである。

2 提言の年月日

平成29年（2017年）2月3日

3 社会的インパクト

本提言に基づき、平成29年10月31日に開催された第218回東京都都市計画審議会において、議第7328号「東京都市計画公園中第5・7・18号明治公園」の変更が行われた。この結果、立体公園の一部が廃止され、渋谷川の一部が地表を流れるように、計画が変更された。

4 メディア

- ・朝日新聞（平成28年2月21日朝刊）オピニオン「新競技場に欠けたもの」
- ・毎日新聞（平成29年6月26日）風知草「五輪遺産の質について」
- ・建築ジャーナル 2017年10月号
「新国立競技場」渋谷川を再生し、「本物の杜を」

5 考察と自己点検

新国立競技場に対する提言は、第一回は、2015年4月24日「神宮外苑の環境と新国立競技場の調和と向上に関する提言」であり、その後、当時大きな問題となっていたザハ案は、同年7月17日に廃案となった。

しかしながら、競技場そのものは、縮小されて再検討が行われ、神宮外苑の歴史的環境に留意した計画となることが期待されたが、進められている事業は、白紙撤回されたはずのザハ案に基づく立体都市公園制度を、そのまま踏襲する都市計画となっていた。

2017年2月3日の提言は、これに対して、「大地に根ざした水循環を可能とする本物の杜」の実現を行うよう、再度、提言を発したものであり、上述した通り、新聞、雑誌に取り上げられた。

この結果、2017年5月、JSCは、一部の立体公園区間を見直して、渋谷川を地表に戻す計画変更を発表した。この変更は、東京都都市計画変更を伴うものであり、2017年10月31日に開催された第218回東京都都市計画審議会において「東京都都市計画公園 第5・7・18号、明治公園の都市計画変更について」として付議され決定されたものであり、学術会議提言が、都市計画の変更を促した点に意義があった。

インパクト・レポート作成責任者

環境学委員会都市と自然と環境分科会委員長 石川 幹子

(9 インパクト・レポート(3)「神宮外苑の歴史を踏まえた新国立競技場整備への提言—大地に根ざした『本物の社』の実現のために」インパクト・レポートは、2018年1月25日の幹事会における指摘を踏まえ修正され再提出されたものである)